

CLUSTERPRO
MC RootDiskMonitor 2.2
for Windows
リリースメモ

© 2017(Apr) NEC Corporation

- はじめに
- ライセンス
- 動作要件
- セットアップ
- マニュアル

改版履歴

| 版数 | 改版 | 内容 |
|-----|--------|---|
| 1.0 | 2015.3 | 新規作成 |
| 2.0 | 2016.3 | Microsoft .NET Framework のダウンロード先 URL を追記 |
| 3.0 | 2017.4 | バージョンアップに伴い改版 |

はしがき

本書は、CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows (以後 RootDiskMonitor と記載します) の動作に必要な手順について説明します。

(1) 商標および商標登録

- ✓ Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ✓ Windows Server 2008 の正式名称は、Microsoft Windows Server 2008 です。
- ✓ Windows Server 2012 の正式名称は、Microsoft Windows Server 2012 です。
- ✓ Windows Server 2016 の正式名称は、Microsoft Windows Server 2016 です。
- ✓ この製品には Apache Software Foundation(<http://www.apache.org/>)が開発したソフトウェア(log4net)が含まれています。
著作権、所有権の詳細につきましては以下の LICENSE ファイルを参照してください。
【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他、本書に登場する会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

目次

| | |
|-----------------------------|---|
| 1. はじめに | 1 |
| 2. ライセンス | 1 |
| 2.1. コードワードの取得 | 1 |
| 2.2. コードワードの登録 | 1 |
| 3. 動作要件 | 3 |
| 3.1. 動作環境 | 3 |
| 3.2. 必要容量 | 3 |
| 3.3. 依存パッケージ | 4 |
| 3.4. 本製品のインストール | 5 |
| 3.5. 本製品のアンインストール | 5 |
| 3.6. 本製品のアップデートインストール | 5 |
| 4. セットアップ | 6 |
| 5. マニュアル | 6 |

1. はじめに

本書での表記規則に関しましては、下記のように定義します。

| 記号表記 | 使用例 | 例 |
|------|--|--|
| 「」 | 参照するマニュアル名の前後 参照する章および章の タイトルの前後 | 「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド」 を参照してください。 |

2. ライセンス

2.1. コードワードの取得

本製品を導入する前に、あらかじめロック解除のためのコードワードを取得する必要があります。

インストールする前に、「コードワードについて」の手順にしたがって、コードワードを取得してください。

2.2. コードワードの登録

「コードワードについて」の「ライセンスツールのインストール」および、製品添付の「コードワード登録手順」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに取得したコードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. ライセンスツールのインストール

ライセンスツールをインストールします。

既にインストール済みの場合は、本手順は不要です。

ライセンスツールは製品媒体の ¥Windows¥licensetool ディレクトリ配下にあります。

2. コードワード登録ファイルの作成
コードワード登録ファイルを作成します。
既にファイルを作成済みの場合は、本手順は不要です。
3. コードワードの登録
コードワード登録ファイルに取得したコードワードを登録します。
記述ミスがないように正確に記述してください。
4. コードワードの確認
コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認
します。

【インストールフォルダー】¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v [製品型番]

(例) C:¥Program Files¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v UL1441-402
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

3. 動作要件

3.1. 動作環境

本製品は以下の OS での動作を保証しています。

事前に OS のバージョンをお確かめのうえ、インストール作業を行ってください。

- Microsoft Windows Server 2008 Standard Edition(Service Pack 2 を含む)
- Microsoft Windows Server 2008 Enterprise Edition(Service Pack 2 を含む)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard Edition(Service Pack 1 を含む)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(Service Pack 1 を含む)
- Microsoft Windows Server 2012 Standard
- Microsoft Windows Server 2012 Datacenter
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard
- Microsoft Windows Server 2012 R2 Datacenter
- Microsoft Windows Server 2016 Standard
- Microsoft Windows Server 2016 Datacenter

HW 構成の条件は以下のとおりです。

- x86 および x86_64 対応 CPU 搭載サーバー
SCSI インタフェース接続の内蔵、増設ディスク装置
セクターサイズが 512 バイトまたは、4096 バイトのディスク装置

3.2. 必要容量

空きディスク容量 : 20 MB 以上

メモリ容量 : 最低 512 MB

メモリ使用量参考値

Rdmdiagd.exe : 約 33 MB

Rdmstat.exe : 約 23 MB

3.3. 依存パッケージ

本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack1 が必要となります。本製品を導入する場合は、事前にインストール媒体に同梱している下記ソフトウェアをインストールしてください。

- Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
- Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack

注意

- Microsoft .NET Framework のバージョンは、必ず 3.5 を使用してください。Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールしていない状態で、本製品はインストールできません。
 - Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack については、32 ビット OS 用と 64 ビット OS 用の 2 種類を同梱していますので、それぞれの環境に合わせてインストールを実施してください。
 - 環境により、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 をインストールすると、自動で Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack がインストールされる場合があります。
 - Microsoft .NET Framework がインストール媒体に含まれていない場合は、以下の URL からダウンロードしてインストールしてください。
 - Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22>
 - Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=21891>
 - Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2/2016 環境では、インストール媒体に同梱しているファイルでの Microsoft .NET Framework 3.5 のインストールはできません。
インストール方法は「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド」を参照してください。
-

3.4. 本製品のインストール

本製品のインストール手順については、
媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド」を参照してください。

3.5. 本製品のアンインストール

本製品のアンインストール手順については、
媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド」を参照してください。

3.6. 本製品のアップデートインストール

本製品のアップデートインストール手順については、
媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド」を参照してください。

4. セットアップ

本製品を使用するためには、設定ファイル・セットアップ作業を行う必要があります。

これらの手順については、媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows ユーザーズガイド」を参照してください。

5. マニュアル

本製品のマニュアルは PDF 形式で CD-R 媒体に含まれています。

| マニュアル名 | ファイル名 |
|---|---------------------------------------|
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows ユーザーズガイド | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_users.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows 導入ガイド | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_guide.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows インストールガイド | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_install.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows イベントログ一覧 | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_message.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows リリースメモ | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_relmemo.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows パラメーターシート | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_parameter.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows はじめての RootDiskMonitor | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_tutorial.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows FAQ 集 | ¥Windows¥manual¥Win_RDM_faq.pdf |
| CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 仮想環境(ゲストOS)での設定手順 | ¥Windows¥manual¥RDM_guestOS_setup.pdf |

PDF ファイルを参照できるソフトウェアを使用してマニュアルをご覧ください。

CLUSTERPRO
MC RootDiskMonitor 2.2 for Windows
リリースメモ

2017年4月第3版
日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番地1号
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2017

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙